

2021年5月17日

大阪府住宅供給公社

若年者入居促進による団地イノベーション 良好な住環境を次世代へ ～公社賃貸住宅スマリオ 若年・子育て世帯向け家賃補助制度を創設～

大阪府内において公社賃貸住宅 SMALIO（スマリオ）を提供する大阪府住宅供給公社（本社：大阪市中央区、理事長：山下 久佳、「以下、公社」）は、2021年5月19日（水）より、若年世帯または子育て世帯の新規入居者を対象に家賃10%を3年間補助する家賃補助制度を創設します。本制度により若年者の入居を促進し、高齢化が進む団地の活性化を図ることで、良好な住環境の維持に努めていきます。



△専用ウェブサイト「スマリオの若年・子育て割」 ※5月19日（水）10：00 公開予定

<https://www.osaka-kousha.or.jp/oph-search/topics/young-papamama/index.html>



■制度創設の背景

総務省の発表（人口推計：2020年11月時点）によると我が国の総人口に占める65歳以上人口割合（高齢化率）は28.8%となっていますが、公社賃貸住宅 SMALIO では、2020年11月末時点で65歳以上の入居者は全入居者の38.3%と全国平均を上回っており、より団地の高齢化が進んでいます。また、入居者の高齢化に伴い、エレベーターの無い中層団地では4.5階に空家が集中しており、全体の約62%を占めています。（2020年12月末時点）

公社は昨年度実施した入居促進キャンペーンにおいて若年者に向けた割引施策を試行実施し、空家縮減に一定の効果がみられたことから、新たに若年・子育て割を創設し、通年実施していきます。

今後リノベーション等のハード面と割引制度のソフト面両面において若年者の入居を促進し、団地を活性化させることで課題の解決を図ります。

■ 制度内容

制度名称 : 『スマリオの若年・子育て割』

申込受付 : 令和3年5月19日(水) 9:00~先着順にて申込受付開始

対象団地 : 中層エレベーター無し団地の4階及び5階(※定借団地及びニコイチは除く。)

対象世帯 : ○若年世帯

・申込者及び同居親族が40歳以下(単身者可)

※但し、同居親族が配偶者の場合は年齢不問

○子育て世帯

・18歳未満の子がいる世帯

補助内容 : 月額家賃の10% × 3年間

※同一団地内の移転は家賃補助の対象外。

※その他、詳細は表面記載の専用ウェブサイトをご覧ください。

■ 料金シミュレーション ※家賃50,000円の住戸に3年間入居した場合の支払い家賃総額

【通常時】 ￥50,000 × 12か月 × 3年 = ￥1,800,000

【割引適用時】 ￥45,000 × 12か月 × 3年 = ￥1,620,000

¥ - 180,000

※最大補助総額

◆ 大阪府住宅供給公社概要

代表者 : 理事長 山下 久佳

所在地 : 大阪市中央区今橋2丁目3番21号

事業内容 : ・公社賃貸住宅SMALIO(スマリオ)等の管理・運営事業
・府営住宅管理事業(大阪府から受託)

公社WEBサイト : <https://www.osaka-kousha.or.jp/>



SMALIO
公社賃貸住宅 スマリオ

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

さまざまな取り組みを通じて、
SDGsの実現を目指します。

※本資料はインターネットプレス配信サービス「PRTIMES」、大阪府政記者会に配布しています。

【報道関係者様からのお問い合わせ先】

大阪府住宅供給公社 総務企画部 経営企画室 企画課 企画・広報グループ 担当 : 高見、浦田

Tel : 06-6203-5450 携帯 : 070-4561-3634 FAX : 06-6203-7184

E-mail : kikaku5450@osaka-kousha.or.jp